

東和地域支援室通信 5 月

東和総合支所地域振興課地域支援室 : 東和町土沢 8 区 60 電話 41-6514(直通)

★★令和4年度東和おとな大学 入学受付中★★

現在、地域支援室では東和おとな大学の申込を受け付けています。

◆開催期間

令和4年5月～令和5年2月(全10回)【原則金曜日、9時30分～11時00分頃】

第1回	5月27日	第5回	9月中旬	第9回	1月13日
第2回	6月24日	第6回	10月21日	第10回	2月3日
第3回	7月29日	第7回	11月11日	-	-
第4回	8月26日	第8回	12月9日	-	-

※開催月日は変更となる可能性があります。

◆会場 東和総合支所 第1会議室ほか

入学希望の方は、令和4年5月19日(木)までに各世帯配布済の申請書を地域支援室に提出いただくか、またはお電話(地域支援室 41-6514)にてお申し込みください。

🏠移住・定住ミニ情報🏠

花巻市で空き家バンク制度が始まって7年が経ちました。

これまでの実績についてお知らせします。

◆東和地区空き家バンク実績推移

(R4.3.31 現在 単位: 件)

件数	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	計
登録	8	2	11	8	14	7	11	61
成約	1	0	2	9	7	6	6	31

現在の東和地区登録物件は6件です。花巻市のホームページでご覧いただけます。

東和は「住みやすい」という方が多く、問い合わせが多くあります。お手持ちの空き家等がありましたら、空き家バンクの活用をご検討ください。

空き家バンクの問合せ ☎花巻市役所定住推進課定住推進係 41-3516(直通)

※東和地域は下記までお問い合わせください。

受付場所 東和町土沢5区372番地 東和おもしろ作戦研究所内

電話番号 0198-29-6500 FAX 番号 0198-29-6501

Eメールアドレス omoshiro@leaf.ocn.ne.jp

受付時間 月～金 9:00～12:00

担当: 菅野 大石

そのほかの時間帯は、留守番電話に入れていただきますと折り返し連絡を差し上げます。

東和の生き物 12 か月

野鳥(サシバ)の研究で修士課程を修了した地域支援室 糸川拓真
主査が、東和地域で観察できる生き物について解説します。

5月 シュレーゲルアオガエル

東和の町も5月を迎えました。春から初夏にかけたこの季節、草木が緑に萌え東和に暮らす生き物たちも一気に活動を開始しました。各地の水田にも水が入り始め、カエルなど水生生物の声も良く聞こえ始めてきました。今回は、東和に息づく実はとても身近なカエル、シュレーゲルアオガエルについて紹介させて頂きたいと思います。

シュレーゲルアオガエル、という外国風の名前は聞きなじみのない方が大半かと思います。1800年代、シーボルトが採取した日本生物を研究した、オランダの博物館館長であり動物学者のヘルマン・シュレーゲル氏が名前の元となっている、れっきとした日本固有のカエルです。

大きさは、オスが4cm程度、メスが5cm程度で、全身が綺麗な緑色をしています。なじみのあるカエルであるアマガエルと姿が似ており比較対象となりますが、一回り大型であること、アマガエルにある鼻筋の茶色い線や斑紋が無いなどの違いがあります。また、目が綺麗な黄色（金色）であることも特徴の一つとなります。

他のカエル類と同様肉食性で、小型の昆虫類を主な食物としております。

繁殖期はおおよそ4月頃からで、夜の水田から「コロコロ、コロコロ」と高く少し細い鳴き声が聞こえてきます。産卵は、水田の淵や水田の土中にクリーム状の卵塊を生み、一つの卵塊には卵が200個から300個ほど含まれます。良く見かけるカエルやイモリのゼリー状の卵と異なり、目立たない所に生むため人目につくことはなかなかありません。

シュレーゲルアオガエルの卵は、春先のタヌキなどの貴重な餌資源となっていると言われております。以前、春の夜に水田の調査をしていた所、一所懸命畦近くを掘って歩いているタヌキの家族の姿を目撃したこともあります。シュレーゲルアオガエル自体も、東和に飛来するサシバなどの肉食系の鳥類の貴重な餌資源となっており、豊かな里山生態系の維持に大きな役割を果たしております。

春先からの繁殖期には、土中に潜んだり、逆に木の上にいたりすることからなかなかその姿を目撃することが難しいシュレーゲルアオガエルですが、初夏にかけより気温が上がる時期になると、水田近くの成長したフキなどの葉の上でまったり日向ぼっこをしている姿をしばしば目にすることがあります。

慣れてくるとアマガエルとの違いも分かりやすいカエルなので、是非特徴的な鳴き声、姿、名前に親しんでみてください。

